

人的資本経営を実現するためのリスキリング

～ iCD3.0 コンテンツの初公開! ～

一般社団法人iCD協会
木田 徳彦 氏株式会社プラスアルファ
コンサルティング
守田 康明 氏麻生情報ビジネス
専門学校
北原 聡 氏船橋情報ビジネス
専門学校
鳥居 高之 氏日本IT団体連盟
IT教育人材育成委員会
田中 恵子 氏一般社団法人
日本情報システムユーザー協会
藤本 礼久 氏株式会社エル・カミノ・リアル
木寺 祥友 氏TIS株式会社
稲葉 涼太 氏有限会社トップリバー
嶋崎田鶴子 氏さつまいもカンパニー
株式会社
橋本 重友樹 氏iCD 経営研究所
西川 仁 氏一般社団法人iCD協会
遠藤 修 氏一般社団法人iCD協会
松原 栄一 氏

人的資本経営に取り組まれている全ての皆さまへ

12月4日 水 13:30～17:50

オンライン開催
(アーカイブ配信も実施予定)

iCD 協会 Web ページよりお申し込み頂けます

お申し込み専用ページはこちら <https://www.icda.or.jp/icdconference2024winter/>

これまでiCD協会では、業務の明確化を目指した「ジョブ型マネジメント」の推進や、人材の能力を資本として捉え、企業価値向上に繋げる「人的資本経営」の実現に取り組んできました。昨今、急速な技術革新と市場の変化に対応するためには、リスキリング(再教育・再学習)の重要性がますます高まっています。

本カンファレンスでは、「人的資本経営を実現するためのリスキリング」をテーマに、具体的な実践事例やリスキリングがもたらす効果について、各企業様の取り組みを紹介します。人材の能力を最大限に引き出し、企業全体の競争力を高めるために、リスキリングがどのように寄与するのかについての具体的なヒントをご提供します。

経営者や人事担当者にとって、人的資本経営の実現に向けたリスキリング戦略を深めるための貴重な機会となります。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

セッションの内容

当日に見逃されたセッションについては、後日アーカイブ配信する予定です。

時間	12月4日(水)	
	Aトラック	Bトラック
13:30 ~ 13:45	【協会活動の発展】一般社団法人iCD協会 理事長 金 修	
13:45 ~ 14:30	【基調講演】一般社団法人日本情報システムユーザー協会 参与 藤本 礼久 氏 航空業界の危機を超えて ～コロナ禍を乗り越える社員エンゲージメント～	
14:30 ~ 15:00	【基調講演】株式会社エル・カミノ・リアル 代表取締役 木寺 祥友 氏 AI時代の人的資本の考え方	
15:10 ~ 15:50	デジタル改革に必要なデジタル人材 日本IT団体連盟 IT教育人材育成委員会事務局長補佐 京都情報大学院大学 東京サテライト 助教 田中 恵子 氏	組織よし、従業員よし、社会よしの人的資本経営 実現のための地図とコンパス TIS株式会社 エンタープライズサービス事業部 経営管理サービス第2部 エキスパート 稲葉 涼太 氏

時間	12月4日(水)	
	Aトラック	Bトラック
15:50 ~ 16:30	パネルディスカッション 「成長し続けるIT人材の育成とは？」 ～ IT業界と専門学校の連携で実現するリス キング ～ 学校法人三橋学園 船橋情報ビジネス専門学校 理事長 鳥居 高之 氏 学校法人麻生塾 麻生情報ビジネス専門学校 校長代行 北原 聡氏 iCD協会 副理事長 株式会社インフォテック・サーブ 代表取締役 木田 徳彦	パネルディスカッション 農業の現場で求められている生産性向上と人材 育成モデル 有限会社トップリバー 会長 嶋崎 田鶴子氏 さつまいもカンパニー株式会社 代表取締役 橋本 亜友樹 氏 iCD協会 常任理事 株式会社ファインドゲート 代表取締役 松居 栄一
16:30 ~ 17:10	科学的人事を実現する人的資源の可視化 株式会社プラスアルファコンサルティング HRソリューション本部 タレントパレット事業部 副事業部長 守田 康明 氏	GPT×RAG×iCDディクショナリの融合 ～生成AIが拓く次世代DXの可能性～ iCD経営研究所 西川 仁 氏
17:10 ~ 17:40	【iCD3.0コンテンツ初披露！】一般社団法人iCD協会 専務理事 遠藤 修 ～刷新されたスキルディクショナリと、タスクディクショナリの拡充～	
17:40 ~ 17:50	【振り返り・まとめ】 カンファレンスの振り返りなど iCD協会副理事長 木田 徳彦	

A・Bトラック共通

13:30～



【主催者挨拶】

一般社団法人iCD協会 理事長 金 修

13:45～



一般社団法人
日本情報システムユーザー協会

藤本 礼久 氏

《所属/役職・プロフィール》

参与

1988年全日本空輸株式会社入社。ITの
開発運用経験後、システム関連会社の経営
管理部門に出向し、会社経営政策に携わる。
その後、ANAグループ基幹系システムの
統括責任者として、システム企画や開発、
ITサービスの安定運用に努め、2021年4
月からANAシステムの代表取締役社長
として、コロナ禍での事業建て直しを実施。
今年4月より、一般社団法人日本情報シ
ステム・ユーザー協会に出向し、参与として会
員事業運営に携わっている。UISSやiCD
策定委員も経験。

《ご講演内容》

航空業界はコロナ禍で瀕死の重傷を負い、
ANAグループとの取引が殆どを占める
ANAシステムの経営にも大打撃を与え
ました。人件費抑制がグループ全社方針と
して展開される一方、グループ外委託費用
抑制で内製化が不可避であり、業務の繁忙
度あわせて離職率も大幅に上昇。社員対話
と働く環境改善によるエンゲージメントを
高めつつ、JOB型を意識した新人事制度
導入によって、正当に処遇する仕組みと自
律したキャリア形成に踏み切った経営判断
についてお話しします。

14:30～



株式会社 エル・カミノ・リアル

木寺 祥友 氏

《所属/役職・プロフィール》

代表取締役

日本初のJavaプロジェクトに参加し、日本
人として初めてJavaをプログラムしたこ
とで知られています。Javaの生みの親で
あるジェームズ・ゴスリング氏らと交流を
深め、『Javaを創った人々』を執筆。ドコモ
のiアプリ(携帯Java)のプラットフォーム
作りやアンドロイド(スマートフォンJava)
の開発にも携わりました。2023年2月
にはJBpressで、いち早く日本に
ChatGPTを紹介し、政府閣僚向けの勉強
会や業界団体など全国各地で講演活動
を行っています。

《ご講演内容》

AIの進化により、私たちの仕事やスキル、
キャリアの在り方が大きく変化してしま
した。AI時代における「人的資本」の重要
性を再定義し、個人や企業がどのように
対応すべきかを探る必要があるでしょう。
スキルの陳腐化や新しい価値創出の可能
性、AIと協働する未来の働き方について
もう一度考える必要があります。AIは脅威
ではなく、人的資本を強化するツールで
す。学び続ける姿勢と人間ならではの
創造性を活かし、この変革の時代を
チャンスに変えて行きましょう。

15:10～



日本IT団体連盟
IT教育人材育成委員会

田中恵子氏

《所属/役職・プロフィール》

京都情報大学院大学 助教

京都情報大学院大学 助教。全国地域情報産業団体連合会 (ANIA) 事務局長。日本IT団体連盟 IT教育人材育成委員会事務局局長補佐。

上智大学文学士(新聞)、京都情報大学院大学 応用情報技術研究科修了。情報技術修士(専門職)。イリノイ大学 教育博士課程に在籍しラーニングデザイン&リーダーシップを学ぶ。

《ご講演内容》

日本IT団体連盟IT教育人材育成委員会では、学修成果と実際の業務との関係を明確にするため、人材像や教育・訓練の講座情報と、iCD に定義されたタスク・スキルとを対応させ、IT 人材の確保に直結する循環型のリカレント教育をいかに支援するかについて、検討を進めてきた。そこで、①人材要件の定義、②教育・訓練の整備、③資格・受講証明の3つの切り口から委員会のビジョンと活動について、国際的な動向を踏まえ、紹介します。

15:50～



船橋情報ビジネス
専門学校

鳥居 高之 氏

《所属/役職・プロフィール》

理事長・校長

1964年にオリンピックで沸き立つ東京に生まれる。4歳で千葉県民となり、当時まだ空き地や田んぼが多かった船橋市習志野台で少年時代を過ごす。高校時代はパソコンオタク。大学卒業後は企業勤務、米国留学を経て99年より船橋情報ビジネス専門学校に勤務。「若者をハッピーに！」の教育理念の下、地域に密着した職業教育、人間教育を行っている。

《ご講演内容》

iCD協会は今期から「アカデミー部会」を発足させ、設立メンバーである専門学校8校(アカデミー会員)で、iCDのタスクをベースとした産学連携を目指す活動を始めました。

このセッションでは、部会の主査と副主査に、この部会の目的や活動内容をお聞きし、これからの産学連携についてディスカッションをします。

また、IT人材が成長し続けるために必要なリスクリングについて、学生時代に実践的な教育を経験することによるメリットについても意見交換します。



麻生情報ビジネス
専門学校

北原 聡 氏

校長代行

大学卒業後、電機メーカーで通信機器のソフトウェア開発に従事
専門学校に入職後はプログラミング、ネットワーク、サーバーを担当
2011年からCisco Networking Academyのインストラクタートレーナーとして教員トレーニングを実施
現在は学校の運営の傍らネットワークとクラウドの授業を担当



一般社団法人iCD協会

木田 徳彦 氏

副理事長

IT企業を経て、1998年にIT教育用教材の開発と出版、IT研修事業を展開する株式会社インフォテック・サーブを設立。2011年に代表取締役就任。
2014年には一般社団法人ソフトウェア協会の理事に就任し、IT業界全体の人材育成や評価、スキル標準の活用等に携わる。
2018年に設立されたiCD協会においても常任理事に就任し、2023年には副理事長に就任。

Aトラック

オンライン開催
(アーカイブ配信も予定)

16:30~



株式会社プラスアルファ
コンサルティング

守田 康明 氏

《所属/役職・プロフィール》

HRソリューション本部
タレントパレット事業部 副事業部長

様々な業界でのマネジメント経験を経て2017年にプラスアルファ・コンサルティングへ入社、大阪夢見る支社に配属。

タレントパレット事業の初期メンバとして従事し、営業から活用支援まで幅広く関わりタレントパレット事業部の副事業部長と大阪支社の責任者を兼任、エンタープライズ企業を中心に全国の企業に向け「科学的人事戦略」を推進中。

《ご講演内容》

現代の日本企業において人事領域のデジタルトランスフォーメーション(DX)への取り組みや促進に対する関心はますます高まっています。サステナブルな経営が求められる中で単なるITを使った業務効率化ではなく、より人材データの活用促進やスキル見える化による人材育成の高度化や最適配置がトレンドとなっています。本セミナーにて、事例や新テクノロジーの紹介を交えて解説します。

Bトラック

オンライン開催
(アーカイブ配信も予定)

15:10~



TIS株式会社

稲葉 涼太 氏

《所属/役職・プロフィール》

エンタープライズサービス事業部
経営管理サービス第2部 エキスパート

人事業務改革、人事システム導入、キャリア支援、SDGs/ESGなど多くのコンサルティング実績を有するとともに、プロジェクトマネジメントやアジャイル型アプローチに深い知見とSDGs/ESG、人的資本などの講演経験を多数有します。また本業と別に一般社団法人PMI日本支部の理事としてプロジェクトマネジメント、アジャイル、SDGs・ESG、教育・キャリアの普及と推進を行っています。

《ご講演内容》

人的資本経営が世の中で提唱されて久しいですが、なぜ人的資本経営が大事なかがわからないうと、自分事ではない面倒ことと思われがちです。本講演は以下を狙いとしています。

- ・人的資本経営と言われてもピンと来ていなかった状態が肚落ちする
- ・人的資本経営は企業価値を高め経営に資することがわかる
- ・人的資本経営が自社と従業員のキャリア双方に恩恵があることがわかる
- ・人的資本経営進め方のヒントが得られる



有限会社トッピーバー

嶋崎 田鶴子 氏

さつまいもカンパニー
株式会社

橋本 亜友樹 氏



一般社団法人iCD協会

松居 栄一 氏

《所属/役職・プロフィール》

会長

夫とともに農業法人を立ち上げ、経理及び販売管理部門についていち早くパソコンの導入を進め、オリジナルシステムの開発、生産現場では栽培管理システムの開発を進めた。その成果をもとに、2019年から始まったスマート農業加速化事業の採択を受けて、農業界における人材育成にIT業界で普及していたiCDを利用することが農業界の発展に結びつくと考え、2020年より、有限会社トッピーバーにおいて農業版iCDを導入し、農業界へ普及活動を進めている。

代表取締役

大学院卒業後、システムエンジニアとしてキャリアをスタートし、その後ITコンサルタントとして企業での経験を積む。2012年に「ITで農業を支援する」をミッションに起業し、2015年にMBAを取得。さらに2015年にさつまいもカンパニー株式会社を設立、2019年には一般社団法人さつまいもアンバサダー協会も設立し、いずれも代表に就任。現在は、サツマイモの生産販売やPR活動に加え、スマート農業の普及と啓発に尽力している。

常任理事

株式会社ファインドゲート 代表取締役
一般社団法人iCD協会 常任理事
日本大学 理工学部 航空宇宙工学科卒
日本大学大学院 理工学研究科 情報科学専攻卒
1998年より科学技術計算・情報通信分野におけるシステム開発に従事、その後、ベンチャー企業にて法人向けITソリューション事業立ち上げに従事。
2012年 株式会社ファインドゲート創業
「一人ひとりの成長から事業の成長を生み出す仕組みづくり」をコンセプトに、タレントマネジメントサービス・人材育成教育サービス・オフショア開発Labサービスを提供中

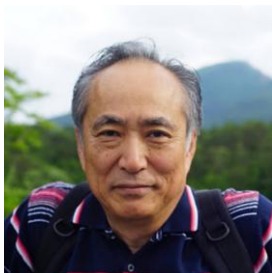
《ご講演内容》

農業活動における生産や経営のノウハウをiCDで体系化し、農業の現場で求められている生産性向上と人材育成に活用しています。業務フローからiCDのタスク化し、タスクからマニュアル化することで、生産性向上と人材育成を密接に連動させる取り組みを行っています。その現状の課題とその考察についてお話しします。

15:50～

16:30～

《所属/役職・プロフィール》



iCD経営研究所

西川 仁 氏

経歴：大手ITベンダ海外SE、人材育成、知財責任者
ITコーディネータ
iCD研究所
・書籍：iCDを用いた働き方改革のすすめ1/2/3の執筆
・厚労省56業種職業能力評価基準データのディクショナリ化(タスク/スキル)
・新規iCDスキルディクショナ作成
・生成AIプラットフォームの導入活用推進

《ご講演内容》

生成AI関連の新テクノロジー(GPT+RAG+知識グラフ)と巨大なデータ資産(iCDディクショナリ)のコラボでiCDのDXを推進する。iCDの静的な資産を、動的な資産に変身させて、企業の人的資本経営を加速させよう。

17:10~



一般社団法人iCD協会

遠藤 修

《所属/役職・プロフィール》

専務理事 事務局長

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
のシステム部門にて、システム企画を担当。
同社にてUISS を活用したIT人材育成を
主導し、成功事例として各種講演会、
記事、事例集など依頼多数。2012年より
独立行政法人情報処理推進機構(IPA)に
てIT人材育成施策を担当、iCDを世に送
り出し、以降普及促進活動を推進。全国で
既に200社に及び企業のiCD活用を指導。
2018年5月よりiCD協会常任理事に就
任、2023年6月より現職。

《ご講演内容》

今年10周年を迎えたiCDは、新しい時代
への対応の思いを込め、昨年度の当カン
ファレンスにて「iCD3.0」構想を発表さ
せていただきましたが、ついにその全貌が明
らかになります。
新しく刷新された「新スキルディクショナ
リ」(β版)と、コーポレート機能追加の上デ
ジタル時代の新たなビューを加えた「新タ
スクディクショナリ」の全貌、ご期待くださ
い！

17:40~



《振り返り・まとめ》

一般社団法人iCD協会 副理事長 木田徳彦

後援団体

デジタル庁

独立行政法人 情報処理推進機構

一般社団法人 日本IT団体連盟

一般社団法人 鹿児島県情報サービス産業協会

一般社団法人 ソフトウェア協会

一般社団法人 情報処理学会

一般社団法人 スキルマネジメント協会

Iasa日本支部

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会

一般社団法人 組込みシステム技術協会

一般社団法人 宮城県情報サービス産業協会

一般社団法人 沖縄県情報産業協会

一般社団法人 システムエンジニアリング岡山

特定非営利活動法人 ITスキル研究フォーラム

一般社団法人 熊本県情報サービス産業協会

一般社団法人 全国地域情報産業団体連合会

一般社団法人 IT人材育成協会

一般社団法人 IT検証産業協会

一般社団法人 生成AI協会

一般社団法人 北海道情報システム産業協会

特定非営利活動法人 金融IT協会

公益社団法人 千葉県情報サービス産業

特定非営利活動法人 itSMF Japan協会

一般社団法人 生成AI協会

一般社団法人 アドバンスド・ビジネス創造協会

特定非営利活動法人 ITCちば経営応援隊

一般社団法人 長崎県情報産業協会

一般財団法人 関西情報センター

公益社団法人 企業情報化協会

特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

一般財団法人 沖縄ITイノベーション戦略センター

*上記以外にも関係する業界団体様等と調整中(確定次第、順次掲載予定)

◆相互賛助会員の次の団体様には、当該カンファレンスのご案内についてご協力 頂いています。

一般社団法人 広島県情報産業協会

一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会